

平成25年1月22日
国土交通省中部地方整備局

土砂ダムの水位観測に使用する 投下型水位計の操作講習会を初めて開催

中部技術事務所が所有する投下型水位計は、平成23年度に新規で2台配備され、同年度に近畿地方において甚大な被害を及ぼした台風12号で発生した土砂ダムの水位観測において活躍した災害対策用機械です。

今回の講習会は中部地方整備局の担当職員を対象に、投下型水位計の機能及び操作説明と実機を使用した水位観測デモを初めて実施するものです。

1 内容等

日時：平成25年1月25日（金） 10:00～12:00

場所：中部地方整備局 中部技術事務所構内
・座学 (2F 大会議室)
・水位観測デモ (屋外訓練水槽)

参加人数： 約25名

内容： <座学>
投下型水位計の設置方法・機能説明を行います。
<水位観測デモ>
中部技術事務所の訓練水槽に水位計を設置して衛星回線を使用し計測状況を確認します。

報道取材：操作講習会の全般において取材が可能です。

2 資料 添付資料

3 配布先 中部地方整備局記者クラブ

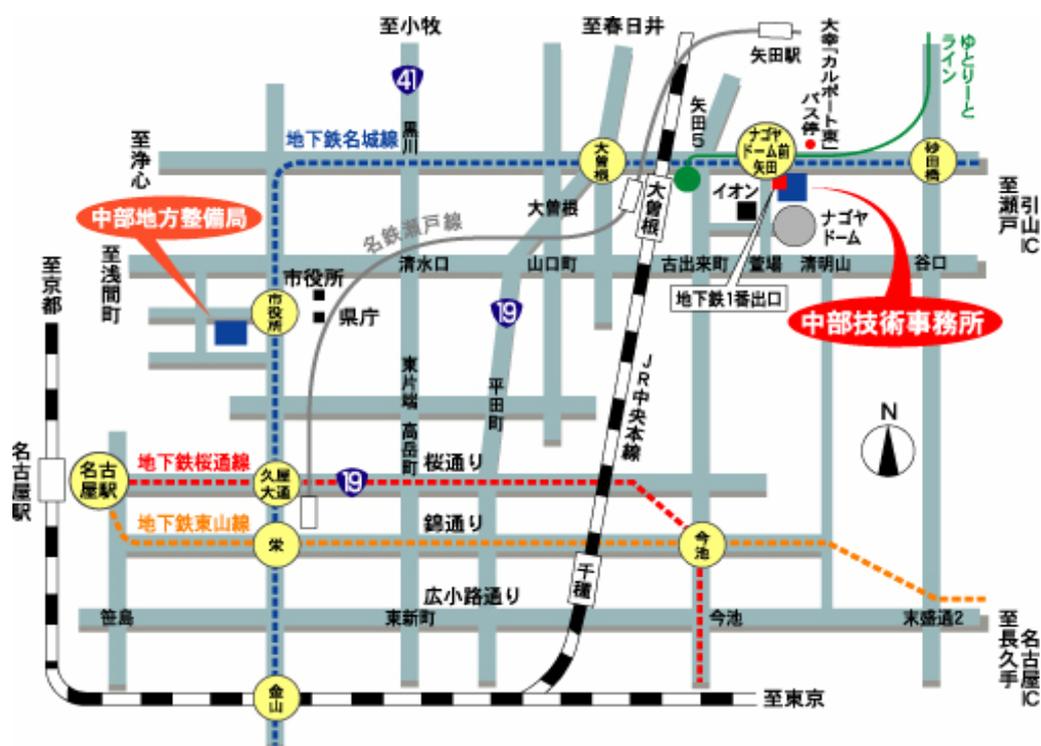
4 問合せ先

講習会開催に関する事項：中部地方整備局 河川計画課 松下課長補佐
TEL：052-953-8148（代表） FAX：052-953-8351

講習会内容に関する事項：中部技術事務所 川口建設専門官
TEL：052-723-5703（代表） FAX：052-723-5758

操作講習会 会場

■ 中部技術事務所案内図



地下鉄名城線「ナゴヤドーム前矢田駅」下車1番出口より徒歩1分
ゆとりーとライン「ナゴヤドーム前矢田駅」下車徒歩1分



〒461-0047 名古屋市東区大幸南一丁目1番15号
TEL:052-723-5701(代)／FAX:052-723-5707(代)

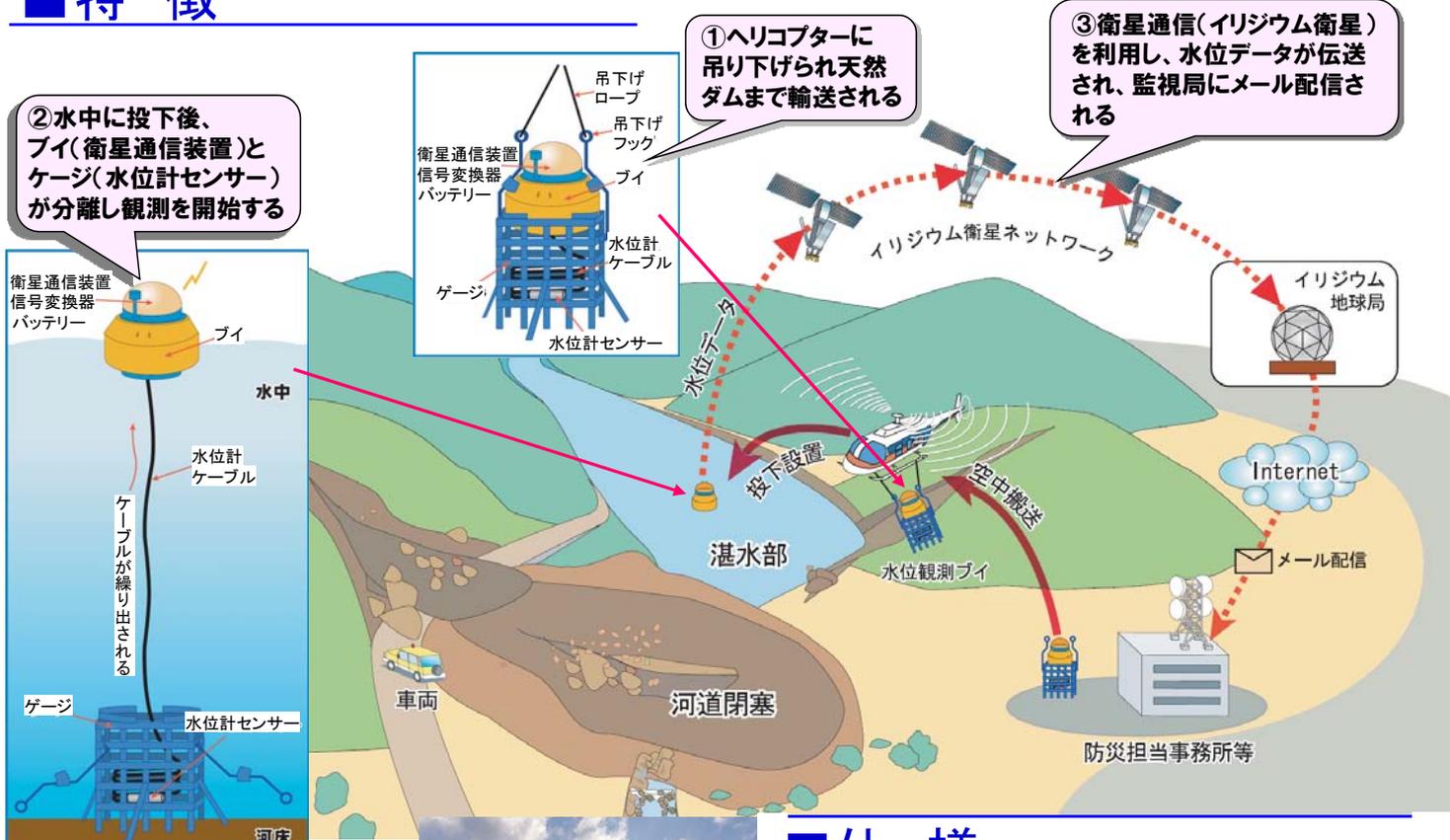
投下型水位計

河道閉塞した湛水箇所定期的に水位を観測します。

ヘリコプターから投下し、土砂ダム
の湛水位を連続観測し、監視が
できます。



■特徴



■仕様

- 水位計測： 圧力式水位計、計測範囲0～40m
- 位置計測： GPS受信機
- 通信回線： イリジウム衛星通信
- 観測間隔： 通信・計測とも5～1440分で任意設定
- 重量寸法： 67kg、W500×D500×H1200
- 稼働時間： 1.5ヶ月(10分毎送信)

